木谷小学校　コミュニティスクールだより　　令和６年10月４日発行　第38号

木谷の風

コミュニティ・スクール推進員　福田　みき

地域の方から学んだこと

【読み語り　ほたるの会の皆様　10月４日（金）】

１年生　田阪三依さん
「大きいトンと小さいポン」「ちびゴリラのちびちび」

ポンがかわいかったです。
きりんがこわかったです。ちびゴリラがでかくなるのがすごいと思いました。
誕生日が楽しそうでした。

２年生　中元明美さん
「ふわふわとちくちく」

ちくちく言葉をふわふわ言葉に変えるために，お話をする時には気をつけたいと思います。
ちくちく言葉を言ったらふわふわ言葉に変えるようにします。

３年生　横田さえ子さん
「タケシのせかい」「残念な生き物じてん」

学校のすぐ隣に住んでいる音楽の先生のべんちゃんが，ベートーヴェンの曲を聴きながら車で行くのがおもしろいです。
スカンクの液体が3m飛ぶこと，１km先まで臭うことを初めてしりました。

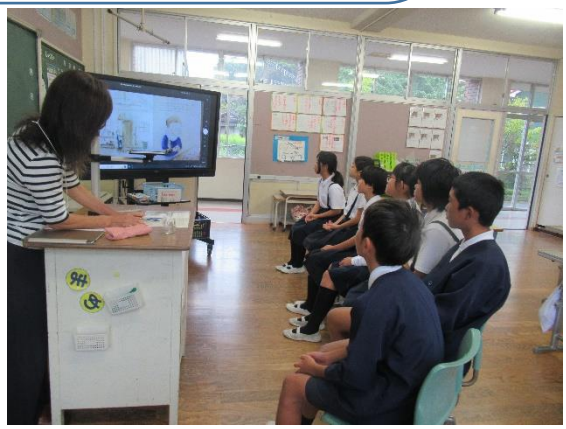
4年生　折川親子さん
「きみはどこからやってきた」

地球や惑星が誕生する前に大爆発があったことが分かりました。
初めは地球がすごく熱かったと知ってびっくりしました。
生命は，最初，目や手足がないと知ってどうやって生きていたのだろうと思いました。

5年生　吉田直代さん
「今日はダメでも明日はきっと」

ダチョウは鳥類なので飛べると勘違いされて仲間外れになりました。だけど，最後には勘違いが正されてよかったです。
読み語りの人の読み方がとても上手で，繰り返しの声が心に残りました

6年生　的場眞砂子さん
「ライフ」



命はつながっていること，いろいろなものが関わり合って人生が豊かになっているのだと思いました。
見えないものの力の大きさを感じることができました。

児童はとても楽しみにしています。
来月もよろしくお願いします。